

## チャット質問への回答

### 河原氏

1. 橋梁等の健全度を判断するための AI システムに関して、診断精度の偏りをなくす上で懸念されている課題等ございますでしょうか？

→AI システムはあくまで支援するシステムでありますので、最終的な判断は点検者が行うべきことをシステム並びにガイドラインなどで周知することが重要と考えております。システムにも、AI が判断したものがそのまま診断結果となるのではなく、点検者が再度入力できるよう検討しております。

2. 今後の DX の促進に繋がるような業務、これまでと違うような業務も発注されるのでしょうか？

→現在、各事業課で DX の取組関係について、様々な業務を発注しております。例えば今回説明した橋梁点検の高度化・効率化業務、今年度はトンネル点検についても高度化・効率化業務を行っております。これからも本県では DX の促進に繋がるような業務を発注していく予定であります。